

□ 要請番号 (JL76317B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウズベキスタン	H106 保健師		個別	新規	2年	・ 2018/1 ・ 2018/2 ・ 2018/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ハサンボイ村一次診療所

3) 任地 (タシケント州ザンギオタ郡) JICA事務所の所在地 (タシケント市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ハサンボイ村一次診療所は、ザンギオタ郡に28ヶ所ある診療所のうちのひとつである。1973年にファミリークリニックとして設立され、2007年から現在の診療所となった。診療所の診療時間は8時から20時で2交代制を導入している。対象村の人口は12000人、1800世帯で1日の来所患者数は平均200人である。医師6名、看護師18名が勤務しており、看護師18名のうち9名が家庭訪問看護師である。入院施設はないが、建物の2階、3階部分が郡病院となっており、必要に応じて移送される。一次診療所では、通常の診療の他、妊婦指導や小児予防接種を行っており、家庭訪問看護師による家庭訪問巡回が実施されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ウズベキスタン共和国では、全死因の約8割を非感染症疾患(いわゆる生活習慣病)等が占めており、その対策が急務となっている。2015年には、「健康的な栄養と非感染症疾患予防実行計画2015-2020」が制定され、政府もその取り組みを強化している。そのため、2017年秋頃からJICA技術協力プロジェクト「非感染症疾患予防対策プロジェクト」が実施されることになった。プロジェクトの対象地域はタシケント州ザンギオタ郡とナボイ州カルマナ郡であり、対象地域の中にある同診療所が青年海外協力隊(JV)の活動先として保健統計局から選定された。同診療所に生活習慣病で来院する患者はひと月に10人程度である。同診療所では、これから村巡回家庭訪問を強化することになっており、JVにはその支援が期待されている。また、他地域で活動していたJVの活躍を聞き、生活習慣病のための運動教室の企画・運営を要望されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

診療所の看護師および家庭訪問看護師と共に以下の活動を行う。

1. 地域住民の生活習慣病予防のための健康指導・相談の実施
2. 家庭訪問看護師と共に地域住民宅への巡回訪問(1日6世帯平均、3時間程度)
3. 病気予防に関するセミナーの実施および教育に必要な教材の作成
4. 生活習慣病対策のための運動教室の企画および実施
5. 定期的に診療所で実施される妊婦健診や予防接種に係る支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

診察室、分娩室、臨床審査室、血圧計

4) 配属先同僚及び活動対象者

医師6名 うち産婦人科医1名は非常勤(女性5名、30-50代)
看護師9名(女性9名、20-50代)
家庭訪問看護師9名(女性、30代4名、40代3名、50代2名)

活動対象者:地域住民

5) 活動使用言語

ウズベク語

6) 生活使用言語

ウズベク語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(保健師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：同僚への助言を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-20~40°C位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】